価値創造 トーホーグループの歩み

の積極的な対応により - プは成長してきました

食を中心と

た事業戦略と

1947年>> 創業~外食産業への食品卸売事業に本格参入



食品卸売事業を開始 1947年

有限会社藤町商店(佐賀市)創立

1951年 輸入コーヒー豆の取引を始め、戦後のコーヒー新時代を拓く

外食産業への食品卸に本格的に参入 1954年

食料品卸売として佐賀県で創業し、九州を中心に商圏を拡大

1960年>> コア事業の拡大と新規事業への参入



食品スーパー「トーホーストア」1号店を開店 1960年

1970年 業務用自社ブランド商品(GB ブランド)の開発が本格化

1983年 業容の拡大と今後の発展を期し、社名を「株式会社トーホー」と

する

業界の先駆けとなるプロの食材の店「A ープライス」1号店(中 1987年

津店)開店

キャッシュアンドキャリー事業開始

1994年 業界に先駆けて、「品質管理室(現:品質保証部)」を設置

食の安心・安全の取り組みを強化

詳細はこちらから

☐ https://www.to-ho.co.jp/company/history.html

食品スーパー

事業開始 ※2024年11月をもって、食品スーパー事業から撤退



創業~外食産業への食品卸売事業に本格参入

コア事業の拡大と新規事業への参入

価値創造 トーホーグループの歩み

2000年>>関東初進出と商品・サポート機能の強化

2000年 六甲アイランドコーヒー工場完成

安心・安全な業務用自社ブランド「EAST BEE」

「スマイルシェフ」を投入

2001年 (株)アスピット設立、外食産業向けASP事業開始

2003年 フェアトレードコーヒー発売開始

2005年 コーヒー豆の炭焼焙煎法にて初の特許取得

M&A戦略の加速、 関東地区のシェア拡大と海外進出 2010年>>

関東を中心に国内 23 社、シンガポール 8 社 (関係子会社3社 2010年~

を含む)、マレーシア1社、香港1社の業務用食品卸売業の M&A

等を実施

2020年>>コロナ禍での体質改善により収益力が向上

香港の業務用食品卸売業のM&Aを実施 2020年

代替プロテイン「大豆ミート」を使用した「EAST BEE プラントベー 2023年

スハンバーク」の販売を開始

(株)トーホー・仲間が「(株)トーホー沖縄」に社名変更し、 2023年

沖縄県下の事業を統合

「日本、そして海外の外食ビジネスの発展に 2024年>> 貢献する企業グループを目指す」

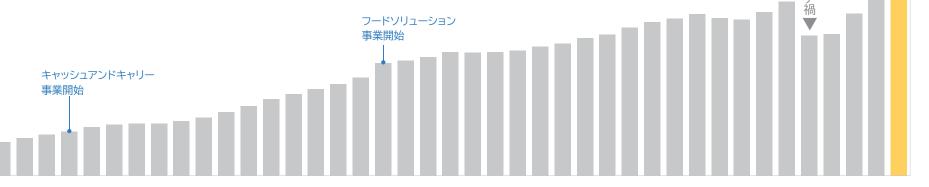
2024年 現 中期経営計画(3ヵ年計画)「SHIFT-UP 2027」スタート

BAP 認証を取得した「EAST BEE 海老フライ」の販売を開始 2024年

2024年 規格外のもったいないバナナを使

用した外食産業向け業務用自社ブ ランドの「EAST BEE フリーカッ トケーキ ショコラバナナ」の販売





コア事業の拡大と新規事業への参入

M&A戦略の加速、関東地区のシェア拡大と海外進出

新たな成長ステージへ

2025年1月期

売上 2,464 億円